

平成30年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)
 交付内定後の代表者交替等願

独立行政法人
 日本学術振興会理事長 殿

平成30年4月〇〇 日

フリガナ
 代表者名
 (団体等の代表者の場合は、団体等の名称、
 代表者の職名・氏名) 〇〇〇〇データベース作成委員会 印
 委員長 〇〇 〇〇〇

平成30年4月1日付けで交付内定通知があった平成30年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)「データベース」に係る下記の課題について、応募書類提出後に生じたやむを得ぬ事情により代表者を交替(作成組織の名称及び当該組織での職名を変更)した上で交付申請を行いたいので、これにより交付の決定をしてくださるようお願いいたします。

記

1. 課題番号

1	8	H	P	〇	〇	〇	〇
---	---	---	---	---	---	---	---
2. データベースの名称 〇〇〇〇〇〇〇 データベース
3. 補助金(交付予定)額 2,500,000 円
4. 交替等変更内容

[変更前]

作成組織の名称		〇〇データベース作成委員会
代表者	職名 ^注	委員長
	フリガナ	
	氏名	〇 〇 〇 〇

[変更後]

作成組織の名称		△△データベース作成委員会
代表者	職名 ^注	委員長
	フリガナ	
	氏名	△ △ △ △

新たに代表者となる者の了解: あり

変更による当該補助事業遂行への影響: なし

交替(変更)年月日 平成 30年 4 月 1 日

8. 交替(変更)理由

当該データベース作成委員会の委員長交代(〇〇〇〇から△△△△への交代)に伴い代表者の交替を行うものである。

(※学会等の代表者を交替する場合の一例)

平成30年〇月〇日開催の「〇〇学会総会」において、〇〇〇〇から△△△△へ会長の交代承認(前会長の任期満了による)がなされたことに伴い、当該事業の代表者の交替を行うものである。

注 「職名」欄は、団体における「職名」を記入すること。

(作成上の注意)

- 本様式は、「データベース」で、代表者が自ら管理を行う事業に係る「代表者交替等願」です。
※研究機関に所属し機関管理となる者が行う事業に係る様式は別に定めている（様式A-9-2）
ため、作成する様式に誤りのないように注意すること。
 - 本様式は、代表者が、交付内定後から交付申請（決定）までの間に当該事業に係る以下の変更を行い事業の継続を希望する場合にA4判で作成してください。
 - ① やむを得ない事情により代表者の交替を行い、事業の継続を希望する場合。
 - ② 「データベース」において、当該データベースの名称を変更する必要がある場合。
 - ③ 「申請団体名称・作成組織の名称及び当該団体（組織）での職名」（所属する大学等の研究機関での職名は除く）に変更があった場合。
1. 「代表者名」、「課題番号」、「データベースの名称」、「補助金（交付予定）額」欄は、「交付内定通知」に記載されている内容を十分確認のうえ記入すること。
 2. 「交替（変更）理由」には、代表者を交替する理由及び代表者を交替しても、事業計画の遂行に支障がない理由を記入すること。